



市政だより

GERO
CITY
INFORMATION

2006 12 December
第34号
Vol:34

けろ



息はぴったり！ 衣装もぴったり？

馬瀬振興事務所前などを会場に11月5日、「南飛騨まぜ秋のふるさとまつり」が開催され、農林水産物の品評会やバザーなどが行われました。9チームが参加した大縄跳び大会では、衣装をしたチームがいくつも登場。観客を沸かせました。1チーム12人のそろった掛け声が、秋晴れの空の下、約1600人が詰め掛けた会場に何度も上がっていました。



飛騨美濃合併130周年

CONTENTS

高地トレーニング施設..... 2 ~ 3
まちづくり条例を策定..... 4 ~ 5
財政公表（上半期）..... 6 ~ 7
市政ニュース..... 8 ~ 11

ほっとピックス.....12 ~ 13
図書だより・こちら110番...14
この人・五の池小屋だより...15
暮らしの情報あれこれ.....16 ~ 20

合掌村からのお知らせ.....21
こんにちはは市長です.....22
人の動き.....23
わたしたちのまちづくり.....24

御嶽パノラマグラウンドは 来夏オープン

平成19年度のオープンを目指して、市では小坂町落合地内で御嶽パノラマグラウンドの建設を進めています（事業費約4億9千万円）。

建設の工期は今年10月31日でしたが、7月の大雨による災害で県道が通行止めになったことなどにより工期が延び、来年7月中旬のオープンになる見込みです。

土地は国有林10万平方メートルを借り受け、うち約3万平方メートルをグラウンド敷地としています。全天候型トラック6コースを備え、外周に幅3メートル延長500メートルのウッドチップランニングコースを設置。コース内側は、輝緑岩と呼ばれる岩石を細かく砕いたものが敷き詰められます。

御嶽パノラマグラウンドは標高1700メートルの「準高地」に建設しています。高地トレーニングは標高1800〜3000メートルの「高地」で行われますが、標高1700メートルでも十分に高地トレーニングの効果があると専門家は話しています。

高地トレーニングとは

空気の薄い高地でトレーニングすることにより、心肺機能を高める練習方法です。空気が薄くなると、血液中の酸素の総量を確保するためにヘモグロビンが増加します。そのまま低地へ降りれば増えたヘモグロビンのお陰で血液は通常よりたくさんの酸素を運ぶことができ、長距離を走っても疲れにくいからだになるというものです。

低酸素の過酷な条件下でトレーニングをするわけですから、高地トレーニングは専門家による指導が必要です。

しかし、一般市民の方でも高地での適度な運動は健康増進に効果的です。なぜならば、高地は平地よりもエネルギー消費量が多く、脂肪燃焼の効果が良くなるからです。高地ではより少ない運動量で、平地並みの効果が期待できるのです。

御嶽のふもとを 高トレのメッカに

建設が進む「御嶽パノラマグラウンド」。コース外周にはクッション性に富んだウッドチップランニングコースが設けられています。

岐阜県と高山市、下呂市では、日本の高地トレーニングのメッカを目指して「飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア」の整備を進め、国の「ナショナル高地トレーニングセンター」を誘致したいと考えています。

このエリアは、下呂市小坂町の濁河地内から、高山市朝日町・高根町に広がる標高1200～2200メートルの高原で、素晴らしい自然を保全しつつ、スポーツ選手のトレーニング効果を高め、一般市民の憩いの場・リフレッシュの場にするを基本構想にしています。

エリア内には、旧高根村（現高山市）の整備による日和田ハイランド陸上競技場や、県による飛騨御嶽高原尚子ボルダールoad（整備途中）などがあります。日本の高地トレーニングのメッカになるために、ナショナル高地トレーニングセンターの誘致を目指し、県と高山市、下呂市が一体となって中央に情報発信していかなくてはなりません。

飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア

旧高根村と旧朝日村（以上現在の高山市）、旧小坂町（下呂市）にまたがる飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアは、全天候型の陸上競技場である日和田ハイランド陸上競技場を始めとした「オケジッタ日和田ゾーン」や「チャオ御岳スノーリゾートゾーン」、そして御嶽パノラマグラウンドを擁し、温泉による保養休憩ゾーンでもある「濁河温泉ゾーン」など、計6箇所のゾーンで構成されています。

この中には、その誘致を視野に入れた「ナショナル高地トレーニングセンター誘致ゾーン」も含まれています。

6箇所のゾーンに加え、シンボルロードとして「飛騨御嶽高原尚子ボルダールoad」が、「チャオ」と「濁河」の2ゾーンを結んでいます。

これらは県が平成14年3月に策定した、「飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア構想」に基づき整備が進められているものです。

高トレ施設を見学

市政見学バスを10月29日に実施し、75人の参加者が御嶽パノラマグラウンドなどを見学しました。

整備が進められている御嶽パノラマグラウンドと飛騨御嶽高原尚子ボルダールoad（高山市高根町日和田、下呂市小坂町落合）、平成13年に



日和田ハイランド陸上競技場で

開設された高山市高根町日和田の日和田ハイランド陸上競技場などを見学。グラウンドと陸上競技場では下呂市、高山市の担当職員が施設の説明を行いました。

参加者は実際にトラックを歩き、パノラマグラウンドに整備されているウッドチップジョギングコースの感触などを確かめました。

参加者の声

「施設間の道路整備が必要」（70代男性・御厩野）
 「完成後は日本中にPRし、大勢の人に利用してほしい」（70代女性・金山町金山）
 「陸上だけでなく、サッカーなどほかの競技も施設を有効に活用してほしい」（60代男性・小坂町大垣内）

まちづくりに、 住民の参画と協働を

～市長に聞くこれからのまちづくり～

市では合併以来「住民の参画と協働によるまちづくり」を進めています。市民参加のまちづくりとは何か、今後の進め方について山田市長に話を聞きました。



「協働」と「参画」を掲げる理由

市長は「住民の参画と協働によるまちづくり」を掲げていますが、「参画と協働」とはどのようなものでしょうか？

『国家が皆さんのために何をしてくれるかを問う前に、皆さん自身が国家のために何ができるかを問うてください。』35代アメリカ大統領ジョン・F・ケネディの有名な演説の一説をご存じかと思えます。『あらゆることを国に頼り、サービスを求めるのではなく、自分自身が愛する祖国のために一体何ができるかを考えてください。』ということですが、「協働」の精神が叫ばれ、「おまかせ民主主義からの脱却」が求められています。

この演説の中の「国家」を「市」と置き換えて考えると、市の向う方向が浮かんできます。『市が皆さんのために何をしてくれるかを問う前

に、皆さん自身が市のために何ができるかを問うてください。』「参画と協働」とは、市民の皆さんが、まちづくりに主体的に自分の意見や知識、経験などを発揮し、行政と一緒に進んでまちづくりを行っているということです。

多くの自治体が「参画」と「協働」を住民に呼びかけていますが、その理由は、どのようなものですか？

社会は複雑化し、価値観が多様化する現代において、すべてを行政にまかせるのには無理があります。これからは「協働」の精神なしには、豊かな地域生活を送ることはできないのです。

行政の役割、民間の役割を明確にしながら、企業やNPO、ボランティアなどが生き生きと活躍できる地域こそ活力に満ちた地域であり、これからの自治体がめざす方向なのです。

私たち市民が「参画」と「協働」をイメージすることができるよう、具体例を教えてください。

合併以前から、数多くの取り組みはありましたが、今回は市になったからの「参画」と「協働」の具体例を紹介させていただきます。

総合計画の策定にあたっては、広く市民から意見を募集し、寄せられ



た意見に対しては考え方を公表し、検討を行うパブリックコメント制度を導入しました。また、現在進めている南飛騨総合健康アリーナ(仮称)の建設や景観条例の制定では、テーマを決めて自由な討論や交流を行うワークショップを実施し、市民の参画を得て事業を進めています。

協働の取り組みでは、市の温泉施設やキャンプ場など28の施設が今年度から行政に変わって民間事業者によって管理運営がされています。来春からは萩原南保育園も地域住民でつくるNPO法人によって運営されます。また、「やる気支援制度」のように市民主体のまちづくりも各地で実践されています。これはいままでの行政ではなかったことで、これからのまちづくりは市民や地域との協働なくしては進まないのです。

行政側の勝手な都合で参画させられているように思うのですが？

これまでの取り組みには根拠がなく、「やっても、やらなくても良い」というレベルでしかありません



～あなたの声がまちづくりを変えます～
**「まちづくり市民会議」
 委員募集**

【市民会議の構成】

市民会議には、地域のまちづくりを支える住民リーダーをはじめ、下呂市のまちづくりに関心を持つ市民によって構成します。

【会議の開催】

月1回～2回の開催を想定しています。

【その他】

会議はテーマ設定を行い、小グループでのワークショップ形式で行います。なお、皆さんが活発に意見交換ができるよう手助けする方を設ける予定です。

募集要項

募集人数...募集人数に制限は設けません。

応募資格...市内に在住する20歳以上の方、または地域活動・NPO活動などをされている方、まちづくりに積極的に取り組んでいただける方。

応募方法...応募用紙に必要事項を記入し、郵送・ファクシミリ・Eメールで提出してください。

申込用紙は市役所下呂庁舎、萩原庁舎、各振興事務所の窓口にあります。また市ホームページに掲載しています。アドレス

<http://www.city.gero.lg.jp>

募集期間...12月25日(月)、郵送の場合は当日消印有効です。

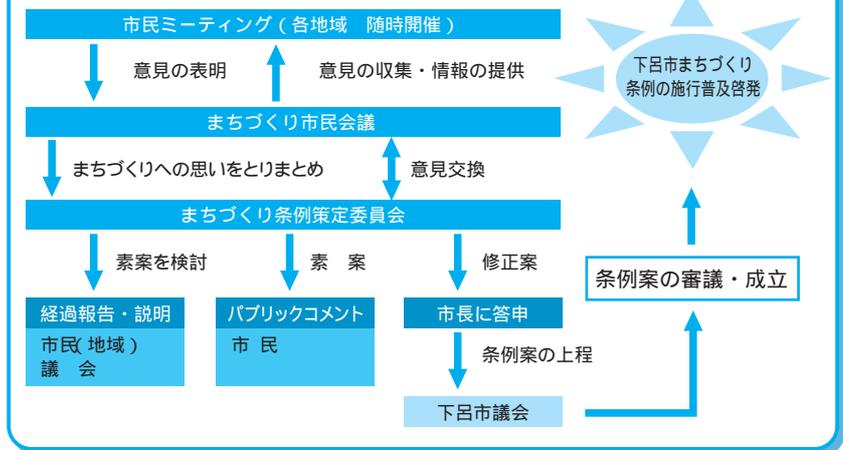
提出先...〒509-2295(住所不要)下呂市企画部総合政策課

Eメール: sougouseisaku@city.gero.lg.jp

FAX...25-3250

問合せ先... 24-2222 内線(253)

下呂市まちづくり基本条例制定までの流れ



んでした。従って、これからは住民の「参画と協働」を保障することが必要です。また「今の参画・協働の手続きで十分であるか」などの検討も必要です。

こうしたことから、私は市民の皆さんと一緒に「まちづくり条例」の制定をめざしたいと思います。

考えよう まちづくりのルール

まちづくり条例とは、どういうものですか？

まちづくり条例は「自治体の憲法」のようなものです。まちづくりを進める上での市民・行政共通のルールを定めるものです。

下呂市が活力ある地域であり続けるためには、自らの考えで政策を選択・実行していく自主自立のまちづくりを進めていかなければなりません。

まちづくり条例では、自治の基本理念を明らかにし、市民の権利や責務、行政の役割や責務を明らかにするなど、基本的な手立てを「条例」という形にして定めるのです。

これは、市民一人ひとりの新しい《まちづくり》への思いを大切にしていくなじみになります。

まちづくり条例は、どのようにつくるのですか？

市民による「まちづくり市民会議」(公募制)と学識経験者や民間団体などの各層の代表者で構成される「まちづくり条例策定委員会」を設置します。

市民会議では、まちづくりを進める上で「住民説明や情報公開をしてほしい」、「会議や活動への市民参加を保障してほしい」、「私たちにこんなことができる」、「など、まちづ

くりへの参画・協働といった市民と行政の役割について調査・研究をしていただきます。また、まちづくりへの意見・提案を出し合い、取りまとめ、条例案を検討する「下呂市まちづくり条例策定委員会」に提出します。

まちづくり条例策定委員会では、まちづくり市民会議の内容を踏まえ、条例の素案を検討、作成する役割を担っていただきます。

また、条例策定までには、広く市民の皆さんのご意見をまちづくり条例に反映するため、アンケートの実施やパブリックコメントを実施したり、まちづくり条例を知っていたくために、説明会やまちづくりフォーラムを開催していきたいと考えています。これからは皆さんが主役です。まちづくりへのご参加とご理解ご協力をお願いします。

特別会計の状況

(単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	4,186,031	2,006,862	1,385,568
老人保健医療	4,625,254	2,073,780	1,899,584
介護サービス	900,016	365,986	341,891
介護保険	2,244,458	1,072,041	701,604
簡易水道	982,871	388,888	329,689
下水道	3,540,756	1,151,711	1,194,911
小坂診療所	392,228	183,162	124,035
CATV放送	73,834	44,032	34,145
CATV通信	37,196	20,874	13,614
財産区(下呂)	16,227	3,943	3,354
財産区(竹原)	724	716	0
財産区(上原)	755	550	130
財産区(中原)	1,435	1,421	536
財産区(金山)	10,688	10,678	0
財産区(下原)	7,810	4,778	417
財産区(東)	247	247	1

企業会計の状況

水道事業 (単位：千円)

区分	予算額	収支済額
収益的	収入	279,068
	支出	218,497
資本的	収入	7,299
	支出	95,013



下呂温泉合掌村事業 (単位：千円)



区分	予算額	収支済額
収益的	収入	337,820
	支出	334,300
資本的	収入	0
	支出	13,900

金山病院事業 (単位：千円)

区分	予算額	収支済額
収益的	収入	1,307,000
	支出	1,307,000
資本的	収入	55,219
	支出	120,562



基金現在高

(単位：千円)

区分	基金名称	9月末現在高
一般会計	財政調整基金	3,497,273
	減債基金	1,132,400
	その他の特定目的基金	3,162,040
	積立基金 小計	7,791,713
	土地開発基金	273,415
	その他の定額運用基金	217,023
	運用基金 小計	490,438
	一般会計 計	8,282,151
特別会計	積立基金	1,836,567
	運用基金	8,500
	特別会計 計	1,845,067
合計		10,127,218

市債現在高

(単位：千円)

区分	9月末現在高
一般会計	21,806,307
介護サービス	641,439
簡易水道	5,250,386
下水道	22,921,229
小坂診療所	624,271
上水道	481,236
金山病院	157,129
計	51,881,997

市有財産の状況

区分	9月末現在高
土地 (㎡)	3,433,671
建物 (㎡)	298,606
山林 (㎡)	49,543,728
有価証券 (千円)	99,260
出資金 (千円)	157,057

言葉の説明

市債... 公共施設の建設など、市が一度に多額の出費を必要な場合に認められる長期の借入金で、その返済を長期間分割することにより、市の財政負担を平均化し、世代間の住民負担を公平にするという役割も果たしています。

公債費... 借り入れた市債の返済に充てる経費で、元金の返済金とその利息のことです。いわゆる借金の返済費用です。



お知らせします

下呂市の“台所事情”



平成 18 年度上半期(4 月 ~ 9 月)の財政事情

市では、毎年 6 月と 12 月に財政状況を公表します。今回お知らせするのは、平成 18 年度上半期(4 月 ~ 9 月)の予算の執行状況と基金や市債の現在高などです。数値は平成 18 年 9 月 30 日現在です。

18年度の予算は(一般会計)

236億8,856万円

うち、9月末までに使ったお金は

96億6,001万円

一般会計

市の貯金

1人あたり
21万円



市の借金

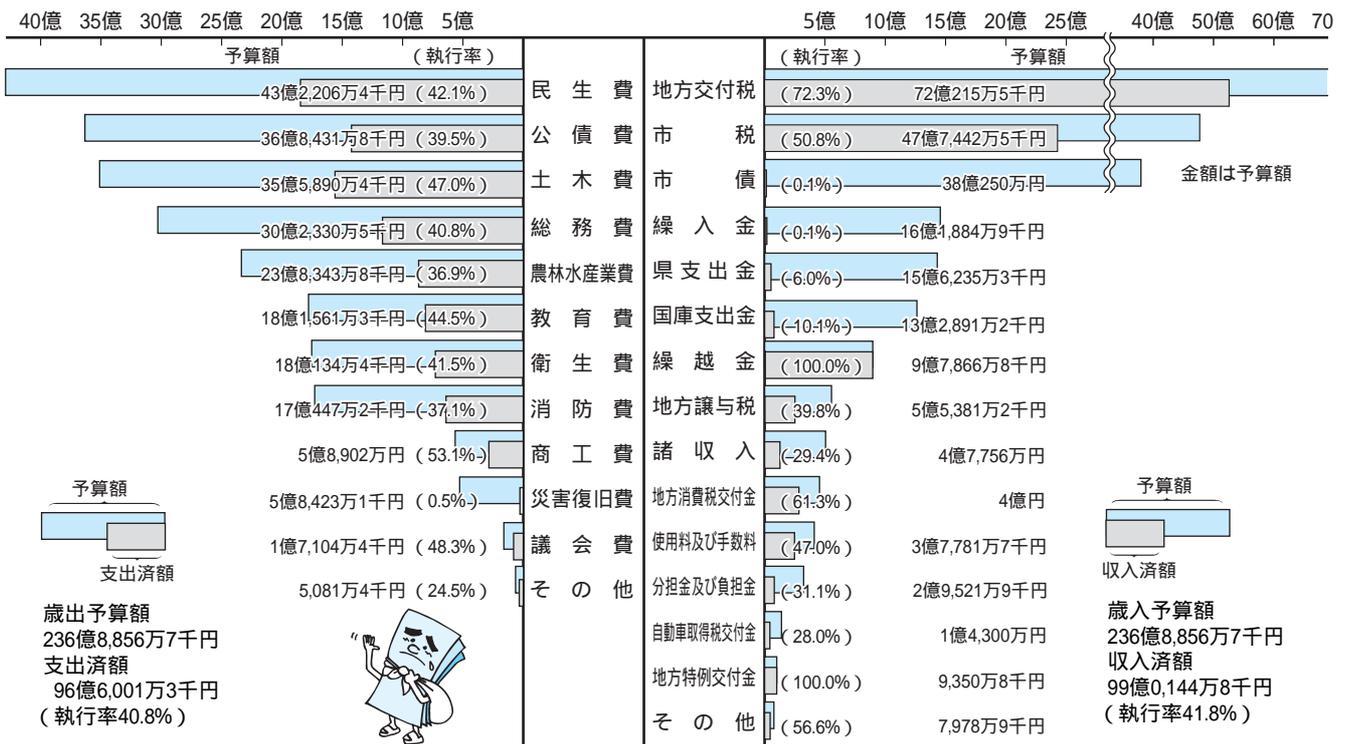
1人あたり
56万円

(平成18年9月末
下呂市人口39,008人)

一般会計の状況

歳出

歳入



《社会福祉》

磯部 豊さん(78歳) 金山町金山



18年の長きにわたり、保護司として犯罪のない明るい社会づくりに尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。

《社会福祉》

萼富美子さん(48歳) 金山町金山



人権擁護委員として15年2カ月の長きにわたり、豊富な知識と社会奉仕の精神を持って人権啓発活動の推進に尽力され、社会福祉の向上に貢献されました。

《保健衛生》

今井すゞさん(90歳) 萩原町四美



39年2カ月の長きにわたり、助産所を開設し、数多くの出産を手がけるなど、山間地域における母子保健衛生の推進に尽力され、保健衛生の向上に貢献されました。

《教育文化》

桂川庄策さん(61歳) 萩原町上呂



萩原町及び市体育指導委員として30年11カ月の長きにわたり、スポーツ活動の振興に尽力され、うち16年間は委員長及び支部長とし教育文化の向上に貢献されました。

《住民生活》

遠藤義信さん(80歳) 金山町金山



金山地区交通安全協会の理事として24年の長きにわたり、地域の交通安全意識の高揚と啓発に尽力されました。うち、2年間は協会長として住民生活の安定に貢献されました。



市功労者表彰式
功績のあった7人を表彰

11月3日、JAひだ下呂エーピクで、今年度の市功労者表彰式を行いました。式典では、市長が「皆さんの多大なご功績は、郷土を愛し、人を愛する精神のたまものです」とあいさつし、功労者7人の功績を紹介。表彰状と記念品を贈り、その功績

と長年の労をねぎらいました。また、受賞者を代表して磯部豊さんが、「この荣誉に恥じることのないよう精進し、微力ながら今後も下呂市のために貢献していきたい」とあいさつされました。受賞者は次のみなさんです。

【総務部・総務課】

《地方自治》

田口利幸さん(74歳) 金山町金山



金山町選挙管理委員会委員(内、委員長4年)として16年11カ月の長きにわたり、選挙の管理執行並びに啓発活動に尽力されました。

《地方自治》

大前均さん(57歳) 萩原町羽根



31年3カ月の長きにわたり消防団業務に精励されました。うち2年間は萩原消防団長として団員の指導・育成、団組織の充実に尽力されました。

秋の褒章、叙勲の受章者 市内から4名が栄誉に

今年秋の褒章受章者が11月2日付で、同じく叙勲の受章者が翌3日付で政府から発表されました。それに先立ち10月13日には危険性の高い仕事をされた人を対象とした「危

険業務従事者叙勲」の受章者が発表され、市内であわせて4名の方が叙勲の栄に輝かれました。受章されたのはご覧の方々です。【総務部・総務課】

《危険業務従事者叙勲》瑞宝双光章
桂川 勝廣さん（森）



元益田広域事務組合消防監。昭和43年から初代下呂消防署長として、54年からは益田郡の広域消防本部の消防長として、長年消防業務に励まれました。

《叙勲》瑞宝双光章（消防功労）
今井 清雄さん（門和佐）



1960（昭和35）年に当時の下呂町消防団に入団。97年からの3年間は団長を務められ、防火意識の啓発や自主防災組織の育成にご尽力されました。

《褒章》黄綬褒章（業務精励）
伊東 佑さん（森）



益田信用組合理事長。1966（昭和41）年に同組合に入られ、91年から理事長に。市内に本店を構える唯一の金融機関として、地域を支えています。

《叙勲》瑞宝単光章（社会福祉功労）
矢島 弘之さん（金山町菅田笹洞）



1962（昭和37）年から36年間、当時の金山町で民生・児童委員を務められ、うち4年間は町の民生児童委員協議会会長としてご尽力されました。

市政 ニュース



都大路に吹け “益田の風”

益田清風高が県高校女子駅伝V

11月5日に岐阜市と羽島市をコースに開催された第18回県高校女子駅伝競争大会で、益田清風高校が初優勝を果たし、12月24日に京都市で開かれる全国大会への出場権を獲得しました。

県大会では、野村沙世さん（萩原町上村）が1区で先頭に立ち、白川こずえさん（高山市）、三野島未紀さん（同）、渡辺めぐみさん（同）、鈴山恵里さん（小坂町大垣内）とたすきをつなぎ、栄冠を勝ち取りました。

全国家庭婦人バレーで準優勝

10月12日から14日まで、甲府市を主会場に開催された「第18回全国家庭婦人バレーボール連盟いそじ大会」で、岐阜県代表として出場した「ひだフラワー」チームが、ブロック準優勝を果たしました。

同チームには、市内から監督の伊東弘子さん、選手の中川君子さん、沖村美智子さん、金子千恵美さん（いずれも森）がメンバーとして参加されています。

全国青年大会出場

11月10日から13日まで、東京都内を会場に開催された「全国青年大会」で、体育の部・軟式野球に「オール萩原」チームが、同・バスケットボール男子に「下呂クラブ」チームが出場しました。健闘の末、2チームとも惜しくも2回戦敗退となりました。

《小坂地域・第9回小坂ふれ

- あいの町花コンクール》
- 金賞 長瀬老人クラブ寿会
- 銀賞 大島区
- 銅賞 門坂老人クラブ長生会

《馬瀬地域・第15回馬瀬花

- のむらづくりコンクール》
- 地区部門
- 最優秀賞 堀之内区
- 優秀賞 萩原区
- 優良賞 数河区
- 団体部門
- 優秀賞 中切小学校
- 優良賞 馬瀬HANA工房

- 個人部門
- 優秀賞 大前あつ子(西村)
- 優良賞 大前清子(西村)

《萩原地域・第12回もっと

- 素敵に花かざりコンクール》
- 個人部門
- 金賞 島直子(野上)
- 銀賞 小池芳子(萩原上)
- 銅賞 熊崎高子(四美)
- 団体部門
- 金賞 第二喜楽会(西上田)
- 銀賞 南部高砂会(山之口)
- 銅賞 和楽会(上村)
- 敬称略

3地域でコンクール 花いっぱいのにまに

今年度も萩原、小坂、馬瀬地域で地域や家庭、会社を花で飾る花かざりが展開され、色あいやデザイン、管理技術を競うコンクールを行いました。

それぞれの地域で応募作品を審査。小坂地域で10月15日、馬瀬地域で11月5日、萩原地域では同7日に表彰式を行いました。主な結果は左のとおりです。

【小坂市民生活課 / 馬瀬振興課 / 萩原市民生活課】



小坂 金賞・長瀬老人クラブ長生会



萩原 個人部門金賞・島直子さん



萩原 団体部門金賞・第二喜楽会



馬瀬 地区部門最優秀賞・堀之内区



馬瀬 団体部門優秀賞・中切小学校



馬瀬 個人部門優秀賞・大前あつ子さん

「ひかりの家」の機能を移転するもので、県の心身障害者小規模授産施設整備事業補助を受け、来年3月完成予定の同作業所（左上は予想図）は鉄骨造2階建て、延べ床面積が約270平方メートル。心身障がい者の社会参加のための訓練や、自立に向けての日常訓練を行うほか、2階に障がい者生活相談センターを設置します。



【健康福祉部・福祉課】

「ひかりの家」の建設スタート

「ひかりの家共同作業所」の新築工事が11月から始まりました。下呂福祉会館西側（森134 1ほか）の約373平方メートルの敷地に施設を新築し、同会館内にある小規模作業所「ひかりの家」の機能に移転するもので、県の心身障害者小規模授産施設整備事業補助を受け、来年3月完成予定の同作業所（左上は予想図）は鉄骨造2階建て、延べ床面積が約270平方メートル。心身障がい者の社会参加のための訓練や、自立に向けての日常訓練を行うほか、2階に障がい者生活相談センターを設置します。

保育士ら100人が研修会

10月28日、市の保育士らでつくる「下呂市保育研究会」が、萩原南保育園で研修発表会を開きました。

今年度発足した同研究会による初めての発表会で、当日は約100人が参加。県内の研修に参加した保育士がその内容を発表したほか、年少から年長までの世代別に分かれて、意見や情報の交換を行うなどし、保



育士の役割や課題などについて認識を深めました。【教育委員会・子育て支援課】

悠仁さまの誕生を祝って 高野槇などを「皇樹の杜」に植樹



10月22日、「第57回全国植樹祭」の式典会場となった萩原町四美、南飛騨健康増進センター「皇樹の杜（もり）」で、秋篠宮ご夫妻の長男悠仁（ひさひと）さまの誕生を祝う記念植樹を行いました。

市内でただ一人、悠仁さまと同じ今年9月6日に生まれた湯之島の山田竣太郎ちゃん、名前が同じ文字の萩原町萩原、今井悠仁ちゃん（1歳）やその家族などが参加し、市長や関係者とともに、植樹祭で両陛下が植えられた木のそばに、悠仁さまのお印である高野槇（こうやまき）や市の木であるモミジの苗木などを植樹しました。

【農林部・林務課】

市民児協が研修会 民生児童委員の役割を学ぶ

市民生委員児童委員協議会（岡崎吉文会長）が11月16日、金山町金山の下原公民館で、今年度の研修会を開催しました。

会の前半では、県民生委員児童委員協議会の鈴木隆道会長による、「時代が求める民生児童委員の役割」と題した講演を実施。鈴木会長は自らの担当地域で体

験した実例を挙げながら、「民生児童委員をしているのではなく、させていたでいる気持ちで活動を」と、参加した市内の委員約90人に話しました。

会の後半は講演の内容を踏まえた分科会が開かれ、グループごとに各委員の活動発表などが行われました。

【健康福祉部・健康課】



「ふなしめじと飛騨牛を使ったビールに合う料理コンテスト」 —入賞作紹介—

2位

「飛騨牛とブナシメジの
オイスターソースいため」



- 材料（2人分） -

飛騨牛薄切り肉 100g、ゴーヤ 1/2 本、ブナシメジ 1 株、ミニトマト 8 個、ショウガ 1 片、しょうゆ・酒 各大さじ 1/2、オイスターソース 大さじ 1、油少々

- 作り方 -

ゴーヤは半分に切り、種とワタをスプーンで出す。5ミリほどの厚さに切り、塩をふってざるで10分置いた後、水洗いして固く絞っておく。

ブナシメジは石づきを取り、小ふさに分ける

フライパンに油をしき、肉をいためる。

に と を入れて一緒にいためる。

しんなりしたところへ調味料を入れる。皿に盛った後、ミニトマト2個を薄切りに、ショウガを千切りにして載せ、残りのミニトマトを付け合わせに。

作者・熊崎照枝さん（小坂町湯屋）

～コミュニティ助成事業のご紹介～

（財）自治総合センターが、地域コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報のために行っているコミュニティ助成事業により、このたび施設の整備が行われました。

イベント用テント購入事業（馬瀬地域自治会連合会）
イベント用テント14基を購入し、各地域のコミュニティ活動に活用されます。

鳳凰座・舞台集会所トイレ改修事業（地縁法人御厩野区）

トイレの水酸化に伴って改修工事を行い、清潔で使いやすいトイレになりました。





南飛騨森林組合の職員による間伐作業を見学する下原小児童。



財産区、守るのは私たち

下原小学校5、6年生39人が、下原区の山林(財産区)で、間伐や材木の搬出作業を見学し、森林に対する理解を深めました。

児童たちに、地域が守り育てている財産区の実態と役割を知ってもらうため、隔年で開催されています。

搬出機械を無線操縦し、木材を運びを慎重に行う児童と、指導する森林組合職員

飛騨牛 豪快に! 下呂温泉で謝肉祭



飛騨牛を求め長蛇の列

飛騨牛1頭分を豪快に焼き振る舞う「2006秋下呂温泉・謝肉祭」が、11月11日、温泉街の飛騨川河川敷で開かれました。下呂温泉旅館協同組合が、地元食材を使って下呂温泉をPRしようと初めて開催。

飛騨牛の焼肉、キノコご飯、芋煮汁のセットを100円で販売。多くの観光客らが舌鼓を打ちました。



遊
ポックル



11月、市内各地で伝統の歌舞伎公演や文化祭(写真はその一部)が開かれました。

下呂市ゆかりの陶芸家、画家の特別展や市民が取り組む生涯学習が披露され、大勢の市民が芸術に触れました。



11月2、3日、門和佐の白雲座で地元歌舞伎保存会の皆さんによる「白雲座歌舞伎大公演会」が行われ、熱の入った芝居に連日立ち見の盛況ぶりでした。



11月3～5日、星雲会館などで萩原町文化祭が開催され、米国メトロポリタン美術館にも作品が収蔵される萩原町尾崎の陶芸家今井兵衛さんの特別展が催され、作品を一目見ようと遠方からも大勢の来場者がありました。



11月3、4日、小坂振興事務所で開かれた、江戸時代中期に湯之島に生まれた絵師武川維章の遺作展に見入る来場者。

馬瀬を、 馬瀬川を見直そう



「馬瀬地方自然公園・住民憲章推進協議会」が馬瀬の名所をめぐるバスツアーを開きました。馬瀬川上の老谷で、清流と広葉樹の織り成す景観に感動の参加者。

馬瀬地域で10月下旬、馬瀬の美しい自然を再認識しようとするバスツアーと、馬瀬川を守ろうとする「馬瀬川フィッシングアカデミー」を開催。

ツアーでは、川上から岩屋ダムまでの隠れた名所を巡り、アカデミーでは、アユ友釣りのプロ二人が、馬瀬川に対する危機感と魅力ある川づくりについて、参加者に熱っぽく語りかけました。

紙芝居で 「火遊びダメよ」

下呂市女性防火クラブ小坂支部のメンバーが「全国火災予防運動」初日の11月9日、湯屋保育園と小坂保育園で紙芝居を行い、園児と保護者に火災予防を呼びかけました。



「焦らず、でも早く」ゲートボール競争の一場面。

もしもに備え 建協スクラム

下呂建設業協会が10月25日、小坂町大島で土砂崩壊を想定した防災訓練を行いました。同協会の緊急防災隊の活動を検証するため、クレーンやバックホーなどが出動し、大型土のうで土砂を食い止める訓練が迅速に行われました。



訓練では、大型土のうを横一線に設置

you
ほっと



笑顔いっぱい。 高齢者体育大会

下呂地域の老人クラブ会員の健康と親睦を兼ねた高齢者体育大会が11月1日、下呂体育館で行われ20クラブから約500人が参加しました。

地区別に6チームに分けて対戦。玉入れやボール運び、縄ない競争など13種目で健康で楽しい一日を過ごしました。

この人



滝 康洋さん

(45歳・湯之島)

冬の下呂温泉を彩る「下呂温泉花火ミュージカル冬公演」実行委員会の代表。いかにして地域を盛り上げようかと、考えを巡らせています。

映画や話題の音楽に合わせ、さまざまな花火を打ち上げる「下呂温泉花火ミュージカル冬公演」。これまで市が運営してきましたが、今回の公演から下呂青年会議所など、下呂地域の5つの青年団体が構成する実行委員会が、下呂温泉の活性化のためにと運営を担うことになりました。

実行委員会大会長の滝康洋さんは、「地域の活性化が大切です。地域間競争は激しくどこの観光地も必死です。メンバーも仕事が厳しくなる中、時間を割いて出席していただきます。活性化の方策は、自分の仕事の中では見つけれないもの。異業種の仲間で知恵を出し合うことで、何か糸口が見つければ、と前向きに取り組んでいます」と話します。

例年12月は、下呂温泉の旅館や飲食店、土産物店にとって、一年を通して最も厳しい月でした。しかし、冬の公演が定着し、若者が大勢訪れるようになり昨年12月は、一年で6番目の売上を記録しました。「イベントが地域を活性化したい例」と力を込めます。



警備の配置などを話し合う各団体選出の理事

「寒さのなか訪れていただいた観光客や市民の皆様に感動していただけるよう、花火や曲目の選定を念入りに行っています。花火は、伝統的な和色と最新技術で作られたパステル色を使い、ぬくもりを感じさせる暖色系の花火を選定しています。下呂温泉の冬の夜空をミュージカルする花火をお楽しみください」と語っていました。

花火ミュージカル冬公演の詳細は22ページをご覧ください。

小屋閉め 下山

最後の1枚となった小屋玄關の雨戸を閉めようとしたとき、やはりなんととも言えない気持ちがいまみ上げてきた。登山シーズンが終わり、御嶽飛騨頂上の五の池小屋は来年の春まで閉鎖。そして僕は今日下山する。



小屋閉めをするには、長い冬の間雪や風から小屋を防ぐための作業が山ほどある。小屋閉め作業は全く気を抜けない。もしここで手を抜けば、来年の春に無事に小屋と再会できる保障はない。真冬の御嶽に吹く風は尋常でなくすさまじいのだ。壁にわずか1ミリの隙間があつたとしても、その風とともに雪が小屋の中に容赦なく進入し、やがて凍る。過去には入り口のドアの一つが猛烈な風で吹き飛ばされ、小屋

の中に50軒以上の雪が降り積もったこともあった。ここでは常識を超えることが起きる。それを知っているが故、作業中は今シーズン振り返って感傷に浸る暇もなかった。しかし、終わりはついにやってきた。御嶽ともしばしのお別れである。来年もまた同じ場所に同じように花が咲き、池や川が同じように輝き、同じように鳥たちが歌ってほしい。願うのはそれだけ。最後の雨戸をはめ小屋にお辞儀をした。そして僕は、約半年間過ごした御嶽山を後にした。

(写真・文市川典司)

五の池小屋だより

くらしのあしなれ情報



ふるさと音楽会に
参加しませんか

平成19年度「まちかどコンサート」出演者募集 市役所下呂庁舎前の野外コンサート
であなたの腕前をご披露ください。4、6、10月に開催予定。
プロ、アマ、ジャンルは問いません。

「木精(こだま)音楽広場」演奏者募集 湯の街ギヤラリー「木精」で演奏してみませんか。月一度の開催。

実行委員募集 「ふるさと音楽会実行委員会」が今後計画する各種事業に、裏方として参加するスタッフを募集しています。

申込・問合せ 教育委員会下呂教育局 25・2252

市立小坂診療所の 看護師、臨時介護職員

募集人数 それぞれ若干名
資格 看護師―看護師の資格を有する者

申込期限 12月18日
申込・問合せ 同事務局
62・2212

かなやまサニランドの 臨時介護士

募集人数 2名
職務内容 老人介護業務(夜勤あり)

申込期限 平成19年3月31日
申込・問合せ 同事務局
32・4800

市営住宅の 入居者を募集

特定公共賃貸住宅湯屋団地F号
小坂町湯屋976番地

木造2階建(平成15年度建設)、3LDK、住宅使用料・

40000円～50000円
入居資格 税金の滞納がないこと。住宅に困っていること。月額所得についての資格もありますのでお問い合わせください。

申込期限 12月22日
申込・問合せ 建設部建設課
52・2000(内線215)

食品表示基礎講座 の受講者募集

消費者が食品表示を正しく理解するための講習会です。

日時 12月19日 13時30分～
場所 下呂総合庁舎(萩原町羽根)
募集人数 25人

申込期限 12月15日
申込・問合せ 下呂農林事務所農業振興課
52・3111(内線208)

テレビやラジオで授業が 受けられる放送大学

放送大学の平成19年度4月
入学生を募集します。

出願期間 12月15日～平成19年2月28日
申込・問合せ 放送大学岐阜学習センター
058・273・9614

HP <http://www.u-air.ac.jp>

医療機関窓口で多額の 出産費用を支払う必要 がなくなります

下呂市国民健康保険では、高額な出産費用を準備いただく負担をやわらげ、少しでも安心して出産を迎えていただくために、従来の出産育児一時金の支給申請のほか、受取代理により、精算を行う制度を設けました。どうぞご利用ください。

受取代理制度では、出産した医療機関からの請求に基づき、下呂市国保が、直接医療機関に出産育児一時金35万円を限度に支払います。分娩者は分娩費用額から出産育児一時金を差し引いた金額だけを支払えばよいこととなります。

なお、分娩費用が出産育児一時金に満たない場合は、差額を指定の口座に振り込みます。

受付開始 平成18年12月1日から(平成19年1月1日以降の出産予定日)

利用できる方 下呂市国民健康保険に加入し、出産予定日まで1カ月以内の方。ただし国保税の滞納がないこと。

申請・問合せ 市民部市民課(24・2222 内線116)または振興事務所市民生活課

下呂市国民健康保険以外の方は、ご加入の健康保険へお問い合わせ下さい。



おでかけメモ

12月1日(金)
下呂温泉合掌村12月公演「澤村千代丸一座」25日まで。10時～、14時～の2回公演。☎25-2239

12月2日(土)
「下呂温泉花火ミュージカル冬公演」20時～、下呂大橋上流で。9日、16日、23日も。☎観光商工部観光課

12月9日(土)
映画上映「筆子・その愛」14時ごろ～、高山市民文化会館で。飛騨慈光会後援会設立大会の第二部として。☎同会事務局 0577-32-1055

12月10日(日)
下呂温泉合掌村「迎春花もち作り」10時～。翌週17日には「もちつき・もち、けんちん汁サービス」。

12月23日(日)
「ゆのまちYYパーク・クリスマスライブ」19時～、湯之島YY広場で。下呂市民吹奏楽団によるクリスマスドレーなど。☎25-4310(中川)

12月24日(土)
下呂温泉観光協会主催「ラブ&ピース キャンドルイルミネーション in 下呂温泉」00時～、下呂温泉白鷺橋で。平和への祈りを込め、5千個のキャンドルに点灯。

12月27日(水)
「全国中学校選抜バスケットボール大会下呂大会」30日まで、下呂体育館で。

下呂市地域密着型サービス事業者を公募

平成18年度の介護保険制度の改正により、住み慣れた地域で、地域の特性に即して多様で柔軟なサービス提供が可能となるよう新たなサービス体系として「地域密着型サービス」が創設されました。

このサービスは、住み慣れた地域で毎日安心が確保できるようにするサービスであり、市が事業者の指定を行うものです。

今回、市介護保険事業計画に基づき、このサービスの事業者を公募します。新たに事業を計画されている事業者の方は、ご連絡ください。
公募期間 12月15日～19年1月15日(書類の提出は電話でご連絡のうえ来庁ください)
問合せ先 健康福祉部福祉課介護保険室 53・0153



住民税非課税世帯の入院時食事代を減額

入院時の食事代は、定額の標準負担額(1食260円)を支払うことになっていますが、世帯主と国民健康保険加入者全員が、住民税非課税である場合、申請をして認定されると申請月から自己負担分が減額されます。

住民税非課税世帯 1食210円
住民税非課税世帯で、過去1年間の入院日数が90日を超える方 1食160円
世帯主及び世帯全員が住民税非課税であつて、その世帯の所得が一定基準以下の世帯に属する方 1食100円
手続きに必要な物 国民健康

保険証、印鑑(申請日前12カ月に入院日数が90日以上あるときは病院の領収書)
申請・問合せ先 市民部市民課 24・2222(内線116)
または振興事務所市民生活課

糖尿病について学びませんか

市と市医師会、市薬剤師会の共催により、今話題のメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)と糖尿病との関係について、正しい知識を学ぶ糖尿病予防講演会を開催します。

日時 12月6日、13日、19日のいずれも19時30分～
場所 6日 小坂健康ふれあいセンター、13日 下呂市民会館第1・2研修室、20日 星雲会館西風の間
問合せ先 健康福祉部健康課 52・3936(内線623)

この冬も南飛騨の湯で温まろう!

温泉施設無料開放デー

平成18年	12月	8日(金)
		15日(金)
平成19年	1月	12日(金)
		19日(金)
	2月	9日(金)
		16日(金)

利用可能施設
ひめしゃがの湯(小坂)
しみずの湯(萩原)
美輝の里(馬瀬)
クア・ガーデン(下呂)
ゆったり館・道の駅かれん(金山)

問) 企画部総合政策課 24-2222(内線252)

御嶽少年自然の家イベント案内

小学生以上の子とその家族、または一般の2人以上のグループで。イベント名、郵便番号・住所・氏名・年令・電話番号を明記の上、はがき、FAX、またはEメールでお申し込みください。

冬の御嶽探検隊(1月)

日時: 1月13日(土)、14日(日)
申込期間: 12月4日～12月22日
参加費: 2,000円(1泊2食・リフト代別)

1月スキー&ボードのつどいIN濁河

日時: 1月27日(土)、28日(日)
申込期間: 12月18日～1月12日
参加費: 2,000円(1泊2食・リフト代別)

〒509-3111 小坂町落合「御嶽少年自然の家」
62-3655 FAX 62-3659 ☒ c27216@pref.gifu.lg.jp
ホームページ <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s27216/index.htm>

冬の到来前に 水道の防寒対策を！

毎年冬を迎えると、水道管や水道メーターが凍結して、水が出なくなったり破損したりする事故が多発します。その際の修繕費用や漏水した水の料金は個人負担となってしまう。事前に防寒して破損事故などを防ぎましょう。要注意箇所 露出している水道管や水道メーター/屋外の蛇口、散水栓など

防寒方法 発泡スチロールなどで覆う/メーターボックスの中に保温材料を入れる/凍結防止ヒーターを設置する

凍結してしまつた場合
ぬるま湯をか



今月の市税

国民健康保険税

... 12月分

納期限は12月25日です。

下呂市と岐阜県は、県税・市税の徴収強化策として、共同徴収を連携して実施しています。

けて解凍する（火や熱湯は使わない）/タオルを巻いた上から湯をかける

修理などの依頼は市水道工事指定店へお願いします。

問合せ 水道環境部水道事業課
24・2222（内線295）

独居の老人、障がい者に 住宅用火災警報器を給付

市では、次の方に対し住宅用火災警報器の給付助成を行っています。

65歳以上のひとり暮らし老人・寝たきり老人の方で、所得税非課税世帯に属する方。

身体障害者手帳の下肢・体幹機能・視覚・聴覚障害2級以上所持者で、火災発生の感知、避難が困難、かつ市民税所得割課税額50万円以下（世帯の最多納税者で確認）の世帯に属する方。

申込・問合せ 健康福祉部福祉課
52・3936（内線613）

お子さんのアトピー性 皮膚炎相談会

飛騨保健所では、アトピー性皮膚炎をお持ちのお子さん、そのことで心配されている保護者の方を対象に相談会

を開催します。

日時 12月13日 13時15分より

受け付け、同30分より開会内容 高山赤十字病院医師による講話「アトピー性皮膚炎の基礎知識」、個別相談（予約制で5名まで）、交流会
託児あり（予約制で10名まで）

場所 高山市総合福祉センター3階

申込・問合せ 飛騨保健所
0577・33・1111
（内線308）

12月は地球温暖化防止週間

この時期は、暖房機器の使用や自動車の交通量の増加など、地球温暖化をもたらす二酸化炭素の排出が多くなります。エネルギーのムダづかいをなくして、地球温暖化を防止しましょう。

住民基本台帳カード をお持ちの方へ

住基カード（住民基本台帳カード）は、平成15年8月から交付が始まり、カードの有

効期限は10年で、カードにも表示されています。

平成16年1月29日からは、「公的個人認証サービス」が始まり、カードに電子証明書記録させ、ご自宅や会社のパソコンから、インターネットを使ってさまざまな行政手続きができるサービスが追加できるようになりました。

ただしこの「公的個人認証サービス」の有効期限は3年となっております。更新は有効期限の3カ月前から可能です。市民課または最寄りの振興事務所市民生活課で手続きしてください。

問合せ 市民部市民課
24・2222（内線112）

多重債務110番の 開催について

県では、多重債務者救済のため、多重債務について弁護士、司法書士などが無料で相談を受け付けます。

日時 12月16日 10時～16時
場所 岐阜県県民生活相談センター（岐阜市藪田南県民ふれあい会館1棟5階）

相談方法 電話か面談（事前予約制）で。予約は左記まで。
058・277・1003

年末の交通安全県民運動

12月11日～20日

飲酒運転による死亡事故が多発しています！

乗る人に
飲ませるあなたも 犯罪者

ついで一杯
鈍る判断 待つ地獄

金山町子育て支援拠点施設「ひなたぼっこ」からのお知らせ

通常開館日 月、金
10時～12時 祝日は休み
12月29日、1月10日はお休みとなります

もち花づくり
12月11日～15日 10時30分～
紙粘土でもち花を作ります。

問合せ 金山町子育てサポート「ほえみ家族」
090・2681・8290（亀山）



日にち	会場
4日(月)	金山市民会館
6日(水)	いきいきセンター
8日(金)	東公民館
20日(水)	いきいきセンター

4日は「親子で遊ぼう。ほえみ家族、ひなたぼっこ、おひさまはうすの合同企画による「おにぎり作り」です。

子育て支援課 52・2900

おひさまはうす 12月開館日
開館時間 10時～11時30分



製造業事業所の皆様へ
統計調査にご協力を

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います。

調査の実施には、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。問合先 企画部総合政策課 24・2222（内線252）

終戦後に外地から

引き揚げてきた方々へ
名古屋税関では、終戦後に外地より引き揚げてきた方々が、税関などに預けた旧日本銀行券や旧日本軍軍票などの

年始の式典

【下呂市消防団各方面隊出初式】

- 1月4日
下呂（市役所下呂庁舎前）9:00～
- 1月5日
小坂（小坂体育館）10:00～
萩原（萩原小学校グラウンド）10:00～
金山（金山市民グラウンド）9:40～
- 1月6日
馬瀬（馬瀬振興事務所前）9:30～

【成人式】

- 1月6日
小坂（小坂山村開発センター）13:30～
下呂（JAひだ下呂エーピク）13:30～
馬瀬（馬瀬中央公民館）13:30～
- 1月7日
萩原（星雲会館）13:30～
金山（金山市民会館）13:30～

12月4日から10日までは 人権週間です

「育てよう 一人一人の人権意識」思いやりの心・かけがえない命を大切に
人権擁護委員は、家庭内や隣近所ともめごとから幅広い分野の人権相談、人権思想を広めるための啓発活動などを「市民一人ひとりの人権が尊重される社会」の実現を目指して活動しています。

人権擁護委員（敬称略）
河瀬 秀昭（萩原町萩原）
今井 明美（萩原町上呂）
住 英明（小坂町小坂町）
桂川 榮男（森）
熊崎 文子（宮地）
星屋 昌樹（金山町大船渡）
藤原由美子（金山町岩瀬）
下谷 勝則（馬瀬数河）
地元の人権擁護委員による「特設人権悩みごと相談所」を開設します。人権問題やもめごとなどでお困りの方は、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は堅く守られます。当日会場へお越しください。申し込みは不要です。
【相談所開設日】
12月4日 下呂福祉会館
12月5日 萩原星雲会館
どちらも13時～16時
問合先 岐阜地方法務局高山支局
0577・32・0915

年末特別警戒

消防署と下呂市消防団では、12月25日から30日の間、年末特別警戒を実施します。火の元には十分ご注意ください。より一層火災予防に努め、災害のない新年を迎えらるよう、一人ひとりが心掛けましょう。

下呂市人事

岐阜県へ復帰 家垣喜吉
（企画部理事兼南飛騨国際健康保養地推進特命）
10月26日付
企画部総合政策課長兼南飛騨国際健康保養地推進特命 岩佐正彦（企画部総合政策課長）
11月1日付



12月の市民サロン （市長と語る日）

12月は定例議会開催のため、お休みします。

12月定例議会の日程

12月5日～20日

一般質問

12月6日～8日

日程はいずれも予定。詳しくは新聞折込で

編集室から

10月29日に実施した市政見学バスでは、おかげさまでたくさんの方にご参加頂き、高地トレーニング施設を巡ることができました。折りしも紅葉が見ごろを迎えており、道中は車窓から錦秋を堪能。濁河のあたりではカラマツ林が黄金色に輝いていて、コウチと言っても「高地」ではなく「黄地」と言ったところでした。参加された方からも、トレーニング施設の広々とした景色や眺めが良かったとの声。建設中の「御嶽パノラマグラウンド」は、御嶽の山並みが間近に望め、シラカバの木立に囲まれた景勝地。「高地」でもあり「行楽地」でもあるグラウンドの、四季折々の姿を見るのが楽しみになりました。（ト）

下呂市役所	
下呂庁舎	24-2222
萩原庁舎	52-2000
小坂振興事務所	62-3111
金山振興事務所	32-2201
馬瀬振興事務所	47-2111
下呂市教育委員会	
（星雲会館内）	52-2900
下呂市消防本部	25-5119
クリーンセンター	26-3397

市関連施設・年末年始営業日等のご案内

温泉施設

巖立峡ひめしゃがの湯 (62-3434)	通常営業
飛騨川温泉しみずの湯 (56-4326)	12/30、31 休
美輝の里 (47-2641)	12/20、21 休
露天風呂美輝の湯	12/31 ~ 1/2 休
道の駅南飛騨小坂はなもも (62-1010)	通常営業
道の温泉駅かれん (32-4855)	12/31 ~ 1/1 休
ゆったり館 (33-2492)	12/26、27 休 30、31 はお風呂のみ、31 は18時まで営業

農林産物等直売施設

朝取横丁 (34-2152)	12/29 ごろ ~ 1/4 休
さんまぜ工房 (47-2133)	12/29 ~ 1/5 休

資料館など

小坂郷土館	12/29 ~ 1/3 休
小坂美術品展示館 (62-3366)	12/10 に現企画展を終了。1/10 より新企画展
禅昌寺歴史資料館 (52-3602)	12/27 ~ 1/9 休
下呂温泉合掌村 (25-2239)	12/31 休
湯の街ギャラリーさんぼ道 (25-6611)	12/31 ~ 1/1 休
湯の街ギャラリー木精 (25-7655)	12/31 ~ 1/1 休
下呂ふるさと歴史記念館 (25-4174)	12/28 ~ 1/4 休

金山郷土館 (32-3893)	12/29 ~ 1/3 休
加藤素毛記念館 (32-3893)	12/1 ~ 2/28 冬期休業
馬瀬歴史民俗資料館 (47-2111)	12/29 ~ 1/3 休

スポーツ施設

下呂上ヶ平サンビレッジ (24-1050)	12/27 ~ 1/4 休
金山リバーサイドスポーツセンター (32-3300)	12/27 ~ 1/4 休

火葬場

浄郷苑	12/31 午後 ~ 1/2 休
小坂斎場	12/31 ~ 1/2 休

児童館

萩原北児童館 (54-1176)	12/29 ~ 1/3 休
萩原南児童館 (52-3022)	12/29 ~ 1/3 休
下呂中央児童館 (25-2082)	12/23 ~ 1/3 休

図書館

市の各図書館、図書室とも	12/29 ~ 1/3 休
--------------	---------------

病院

金山病院 (32-2121)	12/29 ~ 1/3 休
小坂診療所 (62-2212)	12/29 ~ 1/3 休

年末年始のごみの持ち込み時間のご案内

月日 \ ごみ処理施設	下呂市クリーンセンター	北部リサイクルセンター	南部リサイクルセンター	
12月	23日(土)	休業	休業	休業
	24日(日)	平常業務 8:30 ~ 12:00 13:00 ~ 16:00	平常業務 9:00 ~ 11:30 	平常業務 13:30 ~ 15:30
	25日(月)			
	26日(火)			
	27日(水)			
	28日(木)			
	29日(金)			
	30日(土)	8:30 ~ 12:00		9:00 ~ 11:30
	31日(日)	休業	休業	休業
1日(月)				
2日(火)				
3日(水)				
4日(木)	平常業務	平常業務	平常業務	

例年年末は、大変込み合いますので早めにご利用ください。

収集については、ごみカレンダーをご覧ください。

ごみ処理に関するお問合せ先
市クリーンセンター 26-3397

笑いと涙の人情劇 粋で華麗な豪華ショー

夢芝居の花舞台

皆様 冬のひとときをどう過ごすごですか
下呂温泉合掌村しらさぎ座では大衆演劇を
公演しております。
この折りにご家族お揃いで
おいで下さい。

一月二日、一月三日
見海堂駿一座

十二月二日、十二月五日
**千代丸劇団
澤村千代丸一座**

場所 下呂温泉合掌村しらさぎ座
観劇料 合掌村入場者 300円
公演時間 午前10時 午後2時
1回約2時間
最終日の午後の公演は午後1時となります。

二月二日、二月二十七日
葵政次一座
二月十四日は田の神祭りのため休演。

イベント予定

- 12月17日(日) 10:00~ 餅つき、餅・けんちん汁サービス
餅つきの体験や、餅・けんちん汁のサービス(数量限定200名)
- 12月30日(土) 無料開放 合掌の里のみ無料開放
- 12月31日(日) 休館
- 1月2日(火) 10:00~ 新春鏡開き
芸妓さんによる地酒サービス。先着200名様に桧栴プレゼント
- 1月26日(金) 9:00~11:00 防災訓練
文化財防火デー、合掌村職員や消防署員による大々的な放水訓練
- 2月14日(水) 12:00~ 田の神祭り(国指定重要無形民俗文化財)
古式豊かな祭事、行列、花笠、獅子舞を見物
- 2月21日(水)・22日(木) 無料開放 合掌の里のみ無料開放
- 2月24日(土)~4月3日(火) 土雛まつり
昔懐かしい明治からの土雛を約600点展示。
土日には甘酒サービスも(2月24日~3月18日・数量限定200)

下呂温泉合掌村

下呂市森 0576-25-2239

下呂温泉合掌村

入村無料券

(下呂市民に限ります)
使用期限 ~平成19年2月28日
1枚につき1名様有効

こんにはは 市長です。

五本の矢

「一本ずつの矢は折れても、三本の矢を束ねれば決して折れることはない。」

戦国時代の武将、毛利元就が一族の結束を諭した、皆さんご存じの言葉です。これを下呂市にあてはめた場合、旧五町村の特長を束ねるべく《五本の矢》といったところでしょうか。

今年も厳立の紅葉が素晴らしい、夜のライトアップには下呂温泉からのお客さんも大勢来られたそうです。関係者のご努力で徐々にですが観光において合併のメリットも出始めてきました。下呂市には

春の苗代桜に始まり、夏祭り、秋の紅葉、冬の花火と四季折々に見どころがあります。温泉はもちろんのこと御嶽山をはじめとするいくつもの山々、無数の滝、清流馬瀬川、益田川、風光明媚な中山七里、神秘に満ちた巨石群、皇樹の杜等々、観光資源は数えきれないほどです。

観光とは「光を観る」と書きます。よそにはない光を観て感動したいために人はわざわざ遠くからやって来るのです。そしてその光とは、その地域にしかない絶対的な《特長》を言うのだと思います。その特長としては、太古の時代より大自然の力によって築き上げられてきた自然の造形美こそが、それではないかと

思います。下呂市にはそれが十分すぎるほどあります。

観光立市として即効性のある観光振興が求められていますが、今一度落ち着いて下呂市の《特長》を考える必要があると思います。よそや都会のまねごとをするのではなく、下呂市の地形や風土、歴史を生かした観光振興がまずは第一だと思います。テーマパークや巨大な箱物ならば、平らな土地さえあれば日本中どこにでもできます。しかし下呂市内の大自然は何兆円かけても造ることはできませんし、他の地域がまねをすることは不可能です。これこそが特長であり、大いに生かす必要があります。問題はそれがまだ十分に生かされていない

い、五本の矢として連携しきれていないという事です。

合併して3年がたとうとしています。合併それ自体は、新しい時代に対応するために行ったことで、合併して良かったか悪かったかは早計に判断できるものではありません。すべてが今後の取り組みにかかっています。

観光のみならず、あらゆることにおいて一番大切なことは、それぞれの地域が特長を出し光り輝くことです。その光り輝く五本の矢を束ねたとき初めて、合併のメリットが実感となって感じられてくるのだと思います。

下呂市長 山田良司



下呂温泉花火ミュージカル 冬公演

12月2日、9日、16日
20:00 ~ 20:15 荒天中止

12月23日
20:00 ~ 20:30 荒天順延

打ち上げ場所 下呂大橋上流

コンピューターを駆使した特殊演出花火が、さまざまな音楽に合わせて華麗に打ち上がる、音と光の壮大なライブショーです。

主催)下呂温泉花火ミュージカル冬公演実行委員会
問)観光商工部観光課 24-2222・内線 156





わたしたちのまちづくり 子育て支援編



市民会館の図書室で読み聞かせの打ち合わせをする会員



絵本を投影する「デジタルビューア」を操作する会員



10月29日には、絵本を通じた子育て講演会を主催



金山東保育園に向いた会員の皆さん



朗読ボランティア

「ひとつぶのたね」

読み聞かせは「親子の絆きずなを深めることができる」と話すのは、代表の細江万里さん。「お腹の中の赤ちゃんにお父さんやお母さんが読み聞かせるのも、胎児により影響を与えるんですよ」とその効果を話します。

子どもたちが読み聞かせに耳を傾け、目を輝かせている姿に心を打たれ、平成13年に地域のお母さんたちと朗読ボランティア「ひとつぶのたね」をつくりました。子どもたちの心に絵本の中の「ことばの種」をまくことができたらとの思いが込められています。

会員は現在11名。毎月、市の乳児検診時や第4土曜日午後2時から下呂中央児童館で子どもたちやお母さんたちを前に読み聞かせを行っています。

昨年秋に絵本を大きく投影する「デジタルビューア」を購入。大勢の子どもたちの前での読み聞かせにも対応できるようになったため、市内の保育園や小学校から依頼を受けることが多くなり、会員が交代で出かけています。

12月4日には上原小学校で、東京フィルハーモニー交響楽団に所属する森純一さん、西上和子さんのファゴットとピアノの生演奏をバックに、読み聞かせの会を開きます。教材を作り、発音やアクセント、話すスピードに気をつけながら、役になりきって話せるよう練習に励んでいます。

読み聞かせには、瀬田貞二作『かさじぞう』や『ねずみじょうど』など昔から語り継がれている本や昔話がよいそうです。「まずは大人が本を好きになることが大切」「字を追うのではなく語りかけるように読むのがコツ」と会員の皆さん。お母さん、お父さん、絵本で親子のきずなを深めましょう。

【会員募集しています 細江万里 090-5853-7718】

T 5 0 9 2 2 9 5 岐 阜 県 下 呂 市 森 9 6 0 番 地 編 集 / 企 画 部 秘 書 広 報 課
O 5 7 6 2 4 2 2 2 2 ホ ム ペ ー ジ h t t p : / / w w w . c i t y . g e r o . j p

毎月1回発行
印刷/有斐大企画工房

古紙配合率100パーセントの再生紙を使用しています